



日本システムウェア株式会社
第46回 定時株主総会
平成24年6月27日

NSW

事業報告

わが国経済の動向

- ▶ 欧州の債務危機
- ▶ タイの洪水の影響
- ▶ 歴史的な円高の進行

先行き不透明

情報サービス産業界の動向

顧客動向

- ▶ 開発案件の先送りや小型化
- ▶ 顧客企業のIT投資の抑制傾向が続く

事業動向

- ▶ クラウドサービスの利用拡大
- ▶ スマートフォンの爆発的普及
- ▶ 各種サービス拡充が進む

当社グループの取り組み

●中期経営計画のビジョン

- ▶ 開発集団からサービス提供集団へ
- ▶ 高収益企業グループへ
- ▶ 新たな価値を創出する企業グループへ

事業の経過およびその成果

売上高

(百万円)



事業の経過およびその成果

経常利益

(百万円)
1,200



事業の経過およびその成果

当連結会計年度の業績

受注高 253億1千5百万円
(前年同期比2.3%増)

売上高 244億8千4百万円
(前年同期比1.7%減)

営業利益 10億1千2百万円
(前年同期比22.7%増)

経常利益 10億1千8百万円
(前年同期比24.3%増)

事業の経過およびその成果

当連結会計年度の業績

福利厚生施設減損損失 2億円

早期退職に基づく
特別退職金 8千9百万円

繰延税金資産の減少 8千4百万円

当期純利益 2億2千1百万円
(前年同期比60.9%減)

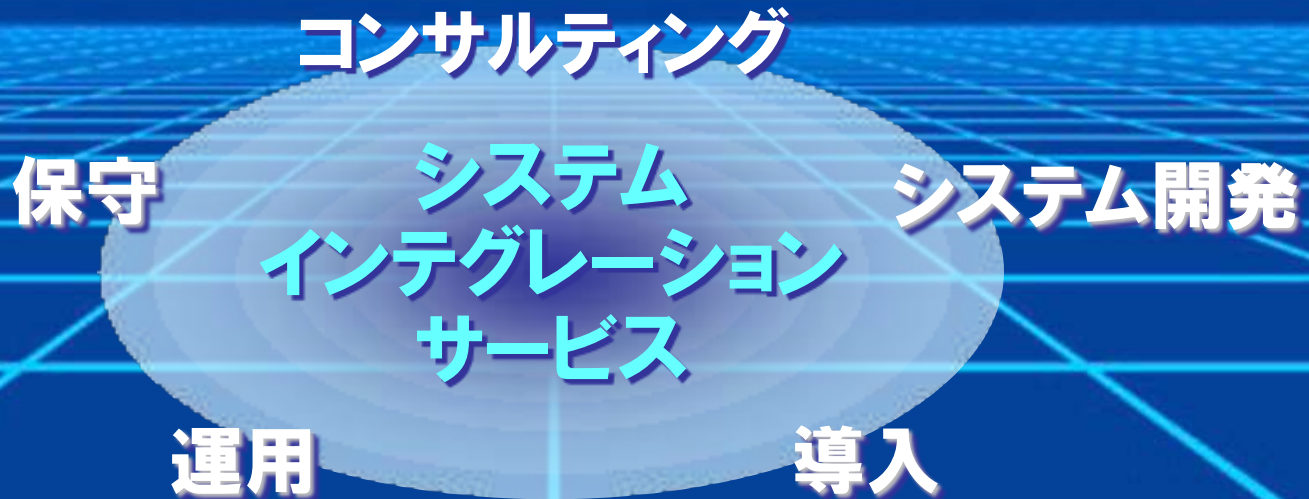
セグメント別概況

ITソリューション

ITソリューション

事業内容

- 各種アプリケーションソフトの受託開発
- 顧客の経営課題を解決するソリューション事業



ITソリューション

事業動向

▶ソリューション事業

- 金融・保険業 ▶▶ 堅調に推移
- 製造業 ▶▶ 減少
- 卸売・小売業 ▶▶ 減少

▶運用系事業

- 運用系 ▶▶ 厳しい状況

ITソリューション

受注高

161億4千6百万円(前年同期比1.1%減)

売上高

156億2千9百万円(前年同期比3.3%減)

営業利益

5億8千9百万円(前年同期比227.8%増)

プロダクトソリューション

プロダクトソリューション

事業動向

●組込みソフトウェア開発事業

● モバイル開発

➡ 減少

● 通信インフラ向け開発

➡ 好調に推移

●デバイス開発事業

● 顧客の内製化の影響

➡ 減少したが案件確保に注力

● 案件の小型化、内製化

➡ 利益面厳しい

プロダクトソリューション

受注高

91億6千9百万円(前年同期比8.9%増)

売上高

88億5千4百万円(前年同期比1.2%増)

営業利益

4億2千3百万円(前年同期比34.4%減)

連結貸借対照表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部	
流動資産	9,726
固定資産	9,849
有形固定資産	7,820
無形固定資産	110
投資その他の資産	1,918
資産合計	19,576

連結貸借対照表

(単位:百万円)

負債合計	7,846
流動負債	5,931
固定負債	1,915
純資産合計	11,729
株主資本	11,713
資本金	2,538
資本剰余金	3,047
利益剰余金	6,127
自己株式	△0
その他の包括利益累計額	△2
少数株主持分	17
負債及び純資産合計	19,576

連結損益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

売上高	24,484
売上原価	20,344
売上総利益	4,139
販売費及び一般管理費	3,127
営業利益	1,012
営業外収益	34
営業外費用	29
経常利益	1,018
特別損失	310
税金等調整前当期純利益	708
少数株主損益調整前当期純利益	225
当期純利益	221

対処すべき課題

わが国経済の展望

- ▶ 国内景気の持ち直し傾向を期待
- ▶ 海外景気の動向や円高の影響
- ▶ 電力供給の制約

依然として先行き不透明

情報サービス産業界の展望

- ▶ **新たな分野やサービスへの事業展開が本格化**
- ▶ **海外事業者の国内市場参入**
- ▶ **国内企業のグローバル化へのシフト**

- ▶ **顧客企業のIT投資抑制傾向**
- ▶ **製品・サービスの単価下落**
- ▶ **事業統合・再編による市場の縮小**

厳しい状況が続く

当社グループの課題と施策

- ▶ クラウドサービスのさらなる拡充
- ▶ Androidなどモバイル技術の強化
- ▶ 新たなサービスの提供
- ▶ サービス分野へ事業領域の拡大
- ▶ 新規事業の企画推進



新たな収益源の確立

当社グループの課題と施策

営業部門

- ▶ 安定的な受注の確保
- ▶ さらなる新規顧客の開拓
- ▶ 営業部門と開発部門の連携強化
- ▶ 質の高い提案の実践

当社グループの課題と施策

開発部門

- ▶ 稼働率の改善と間接費用の圧縮
- ▶ 内製化へのシフトとリソースの適正化
- ▶ 不採算案件の撲滅
- ▶ 品質、コスト、納期の適時管理の徹底



当社グループの課題と施策

■ 管理部門

- ▶ 一般管理費の削減
- ▶ 業務とリソースの統廃合の徹底
- ▶ リスク管理体制の強化・徹底





日本システムウェア株式会社
第46回 定時株主総会
平成24年6月27日

NSW